

1. 件名：三菱原子燃料株式会社異物混入防止管理の有効性評価結果に関する面談

2. 日時：令和5年6月30日（金）14時00分～14時55分

3. 場所：原子力規制庁 2階小会議室（Web会議）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 核燃料施設等監視部門

栗崎企画調査官、石井主任監視指導官、正路管理官補佐、藤岡係員

東海・大洗原子力規制事務所

早川原子力運転検査官

三菱原子燃料株式会社

安全品質保証部 部長 他5名

5. 要旨

（1）三菱原子燃料株式会社（以下「MNF」という。）から異物混入防止管理の有効性評価結果の報告書について説明があった。

（2）原子力規制庁から、以下の確認を行った。

- ・ 今回の有効性評価の中で、未評価の案件についての対応を確認し、是正処置等の変更を実施して、継続して対応する予定である旨回答があった。
- ・ 今回の有効性評価については、複数の部署に渡ることから計画のコンセンサス等をどのようにとったか確認し、MNFから、評価の方法等について保安情報共有会議で打ち合わせることで行った旨回答があった。
- ・ 今回の有効性評価の中でより確実性を高める改善が必要とした内容があるが、この改善はどのように実施していくか確認し、MNFから、CAP活動の追加改善等で実施していく旨、回答があった。

6. 配布資料

- ・ 資料1（異物混入防止管理の有効性評価結果報告書）
- ・ 資料2（異物混入防止管理の有効性評価結果）
- ・ 資料3（異物混入防止管理の有効性評価結果（補足資料））